

和 漢 診 療 学

| | |
|-------|---------|
| 教 授 | 寺 澤 捷 年 |
| 講 師 | 林 隆 一 |
| 講 師 | 松 田 治 己 |
| 助 手 | 嶋 田 豊 |
| 助 手 | 高 橋 宏 三 |
| 助 手 | 古 田 一 史 |
| 助手(前) | 嶋 田 多佳志 |
| 助手(前) | 平 林 多津司 |

◆ 著 書

- 1) Terasawa K., and Bacowsky H. : KAMPO Praxis der traditionellen fernostlichen Phytotherapie anhand von klinischen Fallbeispielen. HAUG, Heidelberg, 1994.
- 2) 寺澤捷年：漢方薬。「治療薬マニュアル 1994」菊地方利, 北原光夫, 関 顕, 松枝 啓編, 935-966, 医学書院, 東京, 1994.

◆ 原 著

- 1) Kohta K., Hikiami H., Shimada Y., Matsuda H., Hamazaki T., and Terasawa K. : Effects of Keishi-bukuryo-gan on erythrocyte aggregability in patients with multiple old lacunar infarction. J. Med. Pharm. Soc. WAKAN-YAKU 10: 251-259, 1993 (前回未掲載).
- 2) Kobayashi Y., Shimada Y., and Terasawa K. : Amyloid deposition in the digestive tract in casein-induced experimental amyloidosis in mice. J. Gastroenterol 29: 6-14, 1994.
- 3) Asakura Y., Ohta H., Matsumoto K., Imamura L., Watanabe H., and Matsuda H. : The Effect of Castration on Dopamine Receptor Sensitivity in Male Young Rats : Behavioral and Neurophysiological Studies. Jpn. J. Psychopharmacol 14: 77-82, 1994.
- 4) Shintani T., Terasawa K., Imadaya A., Tajima T., Handa O., and Noda Y. : Correlation between erythrocyte antioxidant enzyme activities and the disease activity in patients with rheumatoid arthritis. Jpn. J. Rheumatol. 5: 117-128, 1994.
- 5) 塩谷雄二, 麻野井英次, 松田治己, 嶋田 豊, 寺澤捷年：苓桂朮甘湯の作用機序に関する研究—Acute autonomic neuropathyに残存した起立性低血圧の一症例について—。日本東洋医学雑誌 44: 427-436, 1994.

- 6) 寺澤捷年, 松田治己, 嶋田 豊, 島田多佳志, 柴原直利：肘後方・奔豚湯治験。日本東洋医学雑誌 44: 527-534, 1994.
- 7) 二宮裕幸, 土佐寛順, 嶋田 豊, 金木英輔, 奥田拓道, 寺澤捷年：人間ドック受診者における脈診・舌診・腹診の検討。日本東洋医学雑誌 44: 403-413, 1994.
- 8) 塩谷雄二, 高橋宏三, 寺澤捷年, 小泉富美朝：サイコサポニンのカラゲニン空気嚢炎症における検討。中部リウマチ 25: 54-55, 1994.
- 9) 平山恵造, 服部孝道, 寺澤捷年：しびれ感に対する牛車腎気丸の臨床評価。神経治療学 11: 385-394, 1994.
- 10) 嶋田 豊, 土佐寛順, 寺澤捷年：舌苔の厚さとPancreatic Function Diagnostantによる膵外分泌機能の関連性について。日本東洋医学雑誌 44: 451-454, 1994.
- 11) 霜田ふゆみ：慢性関節リウマチの滑膜組織およびリウマトイド結節におけるマクロファージ様細胞の免疫組織学的研究。富山医薬大医誌 7: 62-75, 1994.
- 12) Hayashi R. : Design and assesment of a medication orders system. Automedica 15: 299-316, 1994.
- 13) 林 隆一：医療情報システムの次なる展開へ富山医薬大・病院総合情報システムの現況と評価。新医療 21: 92-97, 1994.

◆ 症例報告

- 1) Horiuchi Y., Matsuzawa M., Nozaki O., Shibahara N., Shiga T., and Yoshida M. : Unusual cutaneous lesions associated with chronic myelomonocytic leukaemia. Clin. Exp. Dermatol. 1992 17: 121-124, 1992. (前回未掲載)
- 2) 小暮敏明, 嶋田 豊, 土佐寛順, 寺澤捷年：和漢薬治療が奏効した, 再燃を繰り返したクローン病の一例。日本東洋医学雑誌 44: 443-449, 1994.
- 3) 柴原直利, 伊藤 隆, 嶋田 豊, 松田治己, 寺澤捷年：茯苓桂枝甘草大棗湯が奏効した気管支喘息・過敏性腸症候群の一合併例。日本東洋医学雑誌 44: 521-526, 1994.
- 4) 柴原直利, 王 伯銘, 斎藤康栄, 佐藤重明, 寺村正尚, 溝口秀昭：赤芽球系の低形成を合併した周期性血小板減少症の1例。臨床血液 35: 751-755, 1994.
- 5) 高橋宏三, 小暮敏明, 霜田ふゆみ, 寺澤捷年：当帰芍薬散加附子が奏効した慢性関節リウマチの

1 例. 中部リウマチ 25 : 52-53, 1994.

- 6) 小暮敏明, 柏村 眞: 胃内視鏡にて診断しえた結節型胃結核症の1 例. 悪性リンパ腫および類癌疾患症例集: 64-65, 1994.

◆ 総 説

- 1) 寺澤捷年: 脳・脊髄系と瘀血症. 代謝 29 : 74-84, 1992. (前回未掲載)
2) 寺澤捷年: 瘀血診断基準と瘀血に関する諸問題. 瘀血研究 12 : 38-45, 1993. (前回未掲載)

◆ 学会報告

- 1) 寺澤捷年: 駆瘀血剤の臨床. 日本東洋医学会広島県部会, 特別講演, 1994, 1, 広島.
2) 小暮敏明, 高崎芳成, 山中健次郎, 竹内 健, 安藤聡一郎, 矢野哲郎, 橋本博史, 廣瀬俊一: モノクローナル抗体を用いて精製したPCNAの反応性の検討. 第38回日本リウマチ学会総会, 1994, 4, 東京.
3) 柴原直利, 松田治己, 寺澤捷年, 伊藤 隆, 狩野哲次: 抗結核薬と和漢薬治療の併用が有効であった非定型抗酸菌症の3症例. 第45回日本東洋医学会学術総会, 1994, 5, 神戸.
4) 寺澤捷年, 嶋田 豊, 松田治己, 高橋宏三, 酒井伸也, 南澤 潔: 桃核承気湯加減方が奏効したアトピー性皮膚炎の3症例. 第45回日本東洋医学会学術総会, 1994, 5, 神戸.
5) 嶋田 豊, 酒井伸也, 引網宏彰, 柴原直利, 古田一史, 高橋宏三, 松田治己, 寺澤捷年: 舌苔と気血水の失調との関連性について. 第45回日本東洋医学会学術総会, 1994, 5, 神戸.
6) 長坂和彦, 鎌田晃彰, 松田治己, 寺澤捷年: 柴胡疎肝湯が奏効した気鬱, 腹満の3症例. 第45回日本東洋医学会学術総会, 1994, 5, 神戸.
7) 高橋宏三, 松田治己, 嶋田 豊, 島田多佳志, 平林多津司, 古田一史, 柴原直利, 引網宏彰, 酒井伸也, 寺澤捷年: 富山医科薬科大学和漢診療部における慢性関節リウマチ患者の実態調査. 第45回日本東洋医学会学術総会, 1994, 5, 神戸.
8) 古田一史, 引網宏彰, 松田治己, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 瘀血症候群における腹証と血液レオロジーとの関連性について. 第45回日本東洋医学会学術総会, 1994, 5, 神戸.
9) 引網宏彰, 古田一史, 嶋田 豊, 松田治己, 寺澤捷年: 瘀血症候群と多発性脳梗塞のMRI所見との関連性について. 第45回日本東洋医学会学術総会, 1994, 5, 神戸.
10) 鎌田晃彰, 長坂和彦, 松田治己, 寺澤捷年: 変形性膝関節症に対する疎経活血湯の治療経験.

第45回日本東洋医学会学術総会, 1994, 5, 神戸.

- 11) 酒井伸也, 嶋田 豊, 小林 豊, 高橋宏三, 土佐寛順, 寺澤捷年: 和漢薬治療中の慢性関節リウマチ患者における上部消化管内視鏡所見の検討. 第45回日本東洋医学会学術総会, 1994, 5, 神戸.
12) 後藤博三, 新谷卓弘, 三瀧忠道, 寺澤捷年: 紫円の使用経験. 第45回日本東洋医学会学術総会, 1994, 5, 神戸.
13) 奥田忠行, 梅野克身, 柴原直利: 自律神経活動量化における測定時の注意. 第43回日本臨床衛生検査学会, 1994, 5, 松山.
14) 寺澤捷年: 漢方方剤によるアプローチ. 第35回日本心身医学会総会, シンポジウム, 1994, 6, 千葉.
15) 寺澤捷年: プライマリ・ケアにおける漢方診療の実際. 第17回日本プライマリ・ケア学会, ランチオンセミナー, 1994, 7, 千葉.
16) 嶋田 豊, 土佐寛順, 高橋宏三, 寺澤捷年: 舌苔所見から見た消化器と漢方. 第44回日本消化器外科学会総会, シンポジウム, 1994, 7, 富山.
17) 小暮敏明, 高橋宏三, 嶋田 豊, 松田治己, 寺澤捷年: 和漢薬治療でコントロールした肺結核症を合併した慢性関節リウマチの一例. 第6回中部リウマチ学会総会(日本リウマチ学会中部支部学術集会), 1994, 8, 福井.
18) 高橋宏三, 小暮敏明, 嶋田 豊, 松田治己, 寺澤捷年: 慢性関節リウマチにおけるセファランチンの使用経験. 第6回中部リウマチ学会総会(日本リウマチ学会中部支部学術集会), 1994, 8, 福井.
19) 寺澤捷年: 瘀血症候群と末梢微小循環. 第11回和漢医薬学会大会, シンポジウム, 1994, 8, 松山.
20) 引網宏彰, 古田一史, 嶋田 豊, 松田治己, 寺澤捷年: 多発性脳梗塞患者における瘀血病態の血液レオロジー. 第11回和漢医薬学会大会, 1994, 8, 松山.
21) 嶋田 豊, 寺澤捷年, 山本孝之, 丸山征郎, 斎藤芳雄, 金木英輔: 脳血管性痴呆に対する釣藤散の臨床効果—プラセボを対照とした封筒法による比較試験—. 第11回和漢医薬学会大会, 1994, 8, 松山.
22) 長坂和彦, 寺澤捷年, 黒川昌彦, 白木公康: 和漢薬方剤「葛根湯」の抗ウイルス効果に関する研究. 第11回和漢医薬学会大会, 1994, 8, 松山.
23) 古田一史: 桂枝茯苓丸の血液レオロジー, 血小板機能に対する影響について. 第2回中西医結

- 合：動脈硬化症・血栓症・一次予防国際シンポジウム, 1994, 8, 大阪.
- 24) 小暮敏明, 高崎芳成, 山中健次郎, 竹内 健, 安藤聡一郎, 矢野哲郎, 橋本博史, 廣瀬俊一: PCNAに結合する58kD蛋白とその自己抗体. 第22回日本臨床免疫学会総会, 1994, 9, 東京.
- 25) 奥田忠行, 櫻川信男, 梅野克身, 麻野井英次, 柴原直利: 健康女子学生における自律神経活動の日内変動. 第19回北陸臨床病理集団会, 1994, 9, 富山.
- 26) 渡辺実千雄, 高橋宏三, 寺澤捷年: 芥甘姜味辛夏仁湯, 人參養榮湯が奏効した感染性肺嚢胞の一例. 第20回日本東洋医学会北陸支部例会, 1994, 10, 福井.
- 27) 南澤 潔, 古田一史, 柴原直利, 長坂和彦, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 柴胡疎肝湯が奏効した慢性疲労症候群に該当する一例. 第20回日本東洋医学会北陸支部例会, 1994, 10, 福井.
- 28) 小尾龍右, 引網宏彰, 高橋宏三, 嶋田 豊, 松田治己, 寺澤捷年: 柴胡桂枝乾姜湯加呉茱萸茯苓が有効であった特発性浮腫の一例. 第20回日本東洋医学会北陸支部例会, 1994, 10, 福井.
- 29) 九鬼伸夫, 柴原直利, 嶋田 豊, 松田治己, 寺澤捷年: 和漢薬治療が奏効した潰瘍性大腸炎の二例. 第20回日本東洋医学会北陸支部例会, 1994, 10, 福井.
- 30) 横山浩一, 萬谷直樹, 小暮敏明, 高橋宏三, 松田治己, 寺澤捷年: 桂枝二越婢一湯加味方に粉防己を加え効果を得た慢性関節リウマチの一例. 第20回日本東洋医学会北陸支部例会, 1994, 10, 福井.
- 31) 小松英樹, 古田一史, 高橋宏三, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 牛車腎気丸と桂枝茯苓丸の併用が奏効した高齢者多系統疾患の一例. 第20回日本東洋医学会北陸支部例会, 1994, 10, 福井.
- 32) 寺澤捷年: 医学教育と漢方医学. 日本東洋医学会第51回関東甲信越支部学術総会, 特別講演, 1994, 10, 前橋.
- 33) Takasaki Y., Kogure T., Takahashi T., Yano T., Ando S., Takeuchi K., Yamanaka K., and Hashimoto H.: Autoantibodies to a novel polypeptide of 58kDa associated with proliferating cell nuclear antigen (PCNA). 58th Annual Scientific meeting, 1994, 10, Minneapolis, Minnesota, USA.
- 34) 落合 宏, 平林多津司, 酒井伸也: インフルエンザウイルス脱殻過程へのエンドソーム プロトンポンプの関与に関する研究. 第42回日本ウイルス学会総会, 1994, 10, 東京.
- 35) 梅野克身, 柴原直利, 麻野井英次: スポーツ, 特に陸上長距離ランナーに対する安静時自律神経活動の評価—心拍, 換気, 血圧, 血流変動のスペクトル解析—. 第10回循環器情報処理研究会, 1994, 10, 東京.
- 36) 高崎芳成, 小暮敏明, 高崎俊光, 矢野哲郎, 安藤聡一郎, 竹内 健, 山中健次郎, 橋本博史: 増殖性細胞核抗原 (PCNA) に結合する58kDa蛋白に対する新たな自己抗体. 第24回日本免疫学会総会・学術集会, 1994, 11, 京都.
- 37) 林 隆一, 日合三雄, 石田達樹, 数井 進, 深松順一, 五十嵐藤子: 病院総合情報システムの導入効果. 第14回医療情報学連合大会論文集, 1994, 11, 神戸: 653-656.

◆ その他

- 1) Terasawa K.: The Role of Traditional Medicine (Kampo) in Contemporary Health Care in Japan. Seminar on Evaluation of Drug Efficacy, 1994, May, Kumamoto, Japan.
- 2) 寺澤捷年: 下腹部不定愁訴と漢方. 第22回千葉東洋医学シンポジウム, 特別講演, 1994, 12, 千葉.
- 3) 寺澤捷年: 働きざかりの健康と漢方. NHK健康スペシャル総集編5: 133-143, 1994.
- 4) 寺澤捷年: 東洋医学とは. Dementia 8: 224-230, 1994.
- 5) 寺澤捷年: 高齢者における漢方治療の留意点. Dementia 8: 311-313, 1994.
- 6) 寺澤捷年: 過敏性腸症候群の漢方治療. 第172回富山消化器疾患懇話会, 特別講演, 1994, 2, 富山.
- 7) 寺澤捷年: ストレスに心身一如の立場で対処する漢方療法. 第1回東洋医学シンポジウム, 1994, 5, 神戸.
- 8) 寺澤捷年: 慢性関節リウマチの和漢薬による治療. Modern Physician 14: 361-370, 1994.
- 9) 寺澤捷年: 漢方の新しい潮流. 東洋医学シンポジウム, 1994, 2, 東京.
- 10) 寺澤捷年: 駆瘀血剤の臨床. 学術講演会 (日医生涯教育講座認定), 1994, 2, 神戸.
- 11) 寺澤捷年: 漢方製剤の基礎知識—駆瘀血剤をめぐって—. 第4回北陸地区神経科・精神科漢方研究会, 特別講演, 1994, 4, 金沢.
- 12) 嶋田 豊: 消化器からみた漢方方剤の応用. 日本東洋医学会北陸支部第7回特別講演会・専門

- 医制度春季教育講演会, 1994, 3, 福井.
- 13) 寺澤捷年: 老人医療における漢方薬の役割について. 厚生省厚生科学研究費補助金長寿科学総合研究平成5年度研究報告 8:19-21, 1994.
 - 14) 寺澤捷年: 脳血管性痴呆に対する釣藤散の臨床効果—プラセボを対照とした封筒法による比較試験—. 厚生省厚生科学研究費補助金長寿科学総合研究平成5年度研究報告 8:22-27, 1994.
 - 15) 嶋田 豊: 高齢者の消化器系疾患における東西医学の融和についての研究—舌苔の厚さと腓外分泌機能の関連性—. 厚生省厚生科学研究費補助金長寿科学総合研究平成5年度研究報告 8:104-107, 1994.
 - 16) 松田治己: 微小循環系および自律神経系に対する漢方方剤ならびに各種生薬の効果とその作用機序の解明. 厚生省厚生科学研究費補助金長寿科学総合研究平成5年度研究報告 8:130-136, 1994.
 - 17) 高橋宏三: 慢性関節リウマチの和漢薬治療. 第11回富山リウマチと免疫研究会, 1994, 12, 富山.
 - 18) 折茂 肇, 大野修嗣, 神庭重信, 佐藤 弘, 松田治己: 東洋医学外来の現状と展望. 漢方医学 18:29-37, 1994.
 - 19) 大国眞彦, 竹谷徳雄, 富田和巳, 松田治己, 宮川三平: 夜尿症と漢方. 漢方医学 18:77-86, 1994.
 - 20) 小暮敏明, 高橋宏三, 寺澤捷年: 慢性関節リウマチ治療における和漢薬の意義. 総合臨牀 43:1748-1751, 1994.
 - 21) 奥田忠行, 松井祥子, 梅野克身, 松田治己, 林朋博, 櫻川信男: 健康人におけるanaerobic threshold(AT)の再現性の検討. 臨床検査 38:1457-1459, 1994.
 - 22) 高橋宏三: 疼痛性疾患と和漢薬. 第14回和漢薬研究所特別セミナー, 1994, 3, 富山.
 - 23) 酒井伸也, 寺澤捷年: 加味逍遙散が有効であった月経困難症の一例. カレントセラピー 12:147-149, 1994.
 - 24) 伊藤 隆, 寺澤捷年: 小青竜湯が奏効したアレルギー性鼻炎の一例. カレントセラピー 12:321-324, 1994.
 - 25) 松田治己, 寺澤捷年: 掌蹠膿疱症に対する三物黄芩湯合四物湯の効果. カレントセラピー 12:557-560, 1994.
 - 26) 嶋田 豊, 寺澤捷年: 人参湯が奏効した過敏性腸症候群の一例. カレントセラピー 12:757-760, 1994.
 - 27) 後藤博三, 寺澤捷年: 桂枝加竜骨牡蠣湯が奏効した舌痛の一例. カレントセラピー 12:945-948, 1994.
 - 28) 布施信三, 寺澤捷年: 金匱奔豚湯が奏効した繰り返す動悸発作, 頭痛の一例. カレントセラピー 12:1187-1189, 1994.
 - 29) 田中伸明, 寺澤捷年: レイノー徴候と当帰四逆加呉茱萸生姜湯. カレントセラピー 12:1407-1410, 1994.
 - 30) 萬谷直樹, 寺澤捷年: 四逆湯が有効であった肩こり, 頭痛, 人工じんま疹の一例. カレントセラピー 12:1621-1624, 1994.
 - 31) 渡辺実千雄, 寺澤捷年: 半夏瀉心湯が奏効した胃切除後症候群の一例. カレントセラピー 12:1799-1801, 1994.
 - 32) 山本 樹, 寺澤捷年: 小柴胡湯加桔梗石膏が有効であった慢性反復性上気道感染症の2例. カレントセラピー 12:1977-1980, 1994.
 - 33) 高橋宏三, 寺澤捷年: 葛根湯加川芎辛夷が奏効した慢性関節リウマチの一例. カレントセラピー 12:2157-2159, 1994.
 - 34) 島田多佳志, 寺澤捷年: 柴胡桂枝湯により肝機能改善がみられたC型慢性肝炎の一例. カレントセラピー 12:2371-2373, 1994.
 - 35) 檜山幸孝, 嶋田 豊, 寺澤捷年: L-DOPA治療中のパーキンソン病患者に対する六君子湯併用治療. 東洋医学 22:48-50, 1994.
 - 36) 古賀俊逸, 松浦尚志, 三瀧忠道, 新谷卓弘, 後藤博三, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディ 太陽病—インターフェロン使用に伴う発熱. JIM 4:67-72, 1994.
 - 37) 古賀俊逸, 新谷卓弘, 讚井浩喜, 三瀧忠道, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディ 少陽病—Sjögren症候群. JIM 4:169-175, 1994.
 - 38) 古賀俊逸, 讚井浩喜, 松浦尚志, 三瀧忠道, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディ 陽明病—アレルギー性眼瞼炎の1例. JIM 4:269-273, 1994.
 - 39) 安部宗顕, 近藤信夫, 麻生正美, 三瀧忠道, 新谷卓弘, 後藤博三, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディ 太陰病—癒着性小腸閉塞の例. JIM 4:355-359, 1994.
 - 40) 安部宗顕, 西村 学, 麻生正美, 三瀧忠道, 新谷卓弘, 後藤博三, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディ 少陰病—全身倦怠感を伴った慢性腎不全の1例. JIM 4:461-464, 1994.
 - 41) 安部宗顕, 近藤信夫, 西村 学, 麻生正美,

- 三瀧忠道, 新谷卓弘, 後藤博三, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディ 厥陰病一上気道炎を繰り返す多愁訴の1例. JIM 4: 535-538, 1994.
- 42) 楊 孝康, 安藤親男, 土佐寛順, 田中申明, 萬谷直樹, 後藤 敏, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディかぜをひきやすい. JIM 4: 643-647, 1994.
- 43) 楊 孝康, 安藤親男, 田中申明, 萬谷直樹, 後藤 敏, 土佐寛順, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディ 下腹部痛. JIM 4: 737-740, 1994.
- 44) 楊 孝康, 安藤親男, 土佐寛順, 田中申明, 萬谷直樹, 後藤 敏, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディ 寒いと手指が白くなる. JIM 4: 843-846, 1994.
- 45) 安藤親男, 後藤 敏, 土佐寛順, 田中申明, 川俣博嗣, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディ 腰痛. JIM 4: 929-933, 1994.
- 46) 安藤親男, 土佐寛順, 田中申明, 川俣博嗣, 後藤 敏, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディ 1日5回以上下痢をする. JIM 4: 1035-1038, 1994.
- 47) 安藤親男, 後藤 敏, 土佐寛順, 田中申明, 川俣博嗣, 寺澤捷年: 和漢診療ケーススタディ 両足の火照り. JIM 4: 1125-1128, 1994.
- 48) 寺澤捷年: 漢方の新しい潮流. NHK教育テレビ「土曜フォーラム」, コーディネーター, 1994, 3. 12
- 49) 寺澤捷年: 漢方薬の効きめ. NHKテレビ「クローズアップ現代」, コメンテーター, 1994, 4. 19
- 50) 寺澤捷年: 今, 漢方が新しい. NHKテレビ「NHKくらしのジャーナル」, 1994, 6. 17
- 51) 寺澤捷年: 働きざかりの健康と漢方. NHKテレビ「NHKくらしのジャーナル」, 1994, 6. 24
- 52) 松田治己: 類聚方広義. ラジオ短波, 1994, 10.
- 53) 八瀬善郎, 丹沢章八, 藤岡晨宏, 寺澤捷年, 阿部博子, 山岡傳一郎: スモン患者の漢方治療一 加齢と最近の投与傾向一. 厚生省特定疾患スモン調査研究班平成5年度研究報告書: 205-209, 1994.
- 54) 八瀬善郎, 丹沢章八, 荻原幸夫, 藤岡晨宏, 寺澤捷年, 丸山征郎, 阿部博子, 山岡傳一郎: 黄耆桂枝五物湯加紅参の基礎的臨床的研究一 肝臓脂質合成系に及ぼす影響一. 厚生省特定疾患スモン調査研究班平成5年度研究報告書: 210-215, 1994.
- 55) 寺澤捷年, 古田一史, 嶋田 豊, 島田多佳志, 引網宏彰: スモン患者における瘀血証と赤血球レオロジーとの関連性について. 厚生省特定疾患スモン調査研究班平成5年度研究報告書: 239-243, 1994.
- 56) 石田達樹, 日合三雄, 数井 進, 深松順一, 久保 均, 中山正雄, 林 隆一, 五十嵐藤子: 富山医薬大の病院総合情報システム一その現況と評価について. 平成5年度国立大学附属病院医療情報処理部門連絡会議・医療情報シンポジウム演題論文集: 25-28, 1994, 1, 名古屋.
- 57) 五十嵐藤子, 山口千鶴子, 西田彰子, 林 隆一, 数井 進, 石田達樹, 日合三雄: 第II期看護部門システムの開発と評価. 平成5年度国立大学附属病院医療情報処理部門連絡会議・医療情報シンポジウム演題論文集: 122-125, 1994, 1, 名古屋
- 58) 林 隆一: 三題断擬き一診断・群盲索象・多変量解析. とやま県医報 1129: 27, 1994.
- 59) 米道智子, 五十嵐藤子, 山口千鶴子, 林 隆一, 石田達樹, 数井 進, 日合三雄: 糖尿病教室における電子カルテの試み. 第10回看護情報システム研究会, 1994, 7, 東京.
- 60) 五十嵐藤子, 山口千鶴子, 佐藤えい子, 川田やす子, 板倉俊子, 村上桂子, 林 隆一, 石田達樹, 数井 進, 日合三雄: 患者情報・職員情報を集約した病棟日誌・業務計画表の作成. 第10回看護情報システム研究会, 1994, 7, 東京.